

公 表 日

令和 元年 6月27日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	松原・下釜ダムフォローアップ評価検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 村上 博 福岡県久留米市高野1-2-2
契約年月日	令和 元年 6月27日
契約業者名	松原・下釜ダムフォローアップ評価検討業務水源地環境センター・西日本技術
契約業者の住所	東京都千代田区麴町2-14-2 麴町NKビル
契約金額	28,160,000円(税込み)
予定価格	28,171,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	大分県日田市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年 6月28日
履行期間(至)	令和 2年 3月13日
備考	入札情報サービス(PPI) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 松原・下釜ダムフォローアップ評価検討業務
2. 履行場所 大分県日田市大山町西大山地先外（松原ダム・下釜ダム管内）
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル  
会社名：一般財団法人水源地環境センター  
電 話：(03)3263-9921
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

本業務は、ダム等の管理に係るフォローアップ制度に基づき、松原ダム及び下釜ダムの管理状況や事業効果等について分析・評価検討を行い、より一層適切な管理に反映することを目的とするものである。

#### 2) 業務の内容

- フォローアップ検討（松原ダム）
  - ・資料収集整理
  - ・分析・評価検討及び定期報告書（案）の作成
- フォローアップ検討（下釜ダム）
  - ・資料収集整理
  - ・分析・評価検討及び定期報告書（案）の作成
- 委員会等運営補助
- 報告書作成

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低32者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に評価テーマの「松原ダム・下釜ダムの管理状況等の分析・評価を行うにあたっての留意点について」に対する技術提案について提案内容を裏付ける的確性・実現性について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長